

①血管内治療(件) ②血管内治療のうち膝下の治療の割合(%) ③血管外科手術(件) ④血管外科手術のうち膝下の手術の割合(%) ⑤血流の回復と組み合わせる治療を行った患者数(人)

### 足の救済治療実績

①	②	③	④	⑤													
北海道					同愛記念	71	15	0	-	6	ツカザキ	78	32	33	30	20	
旭川医大	42	21	107	70	46	59	10	4	0	8E1	神戸大	80	30	13	15	30	
時計台記念	115	60	0	-	46	東大	13	8	48	60	北新橋	67	55	24	46	14	
市立札幌	69	25	16	0	26	東京臨海	35	26	24	25	18	北浜藤倉総合※3	48	27	38	11	5
製鉄記念室蘭	34	15	17	18	5	都健康長寿医療セ	40	25	12	17	5	宝塚市立	29	14	6	0	13
名古屋市立総合	11	0	22	41	7	順天堂大練馬	49	22	-	-	11E1	奈良					
青森						東京西徳洲会	37	19	10	0	45	県立医大	154	13	44	16	28
西北中央	82	10	42	0	10	茨城	30	33	14	0	2	岡山					
宮城						総合東京	16	13	28	14	5	川崎医大	60	7	26	27	12
仙台厚生	233	9	5	0	15E1	杏林大	6	0	16	19	55	川崎医大川崎	13	38	13	38	10
仙台社会保険	61	52	19	32	110	済生会中央	16	13	2	0	9	広島					
福島						永春総合	9	100	0	-	0	土谷総合	397	37	18	0	38
県立医大	60	12	9	11	3	神奈川						福山市民	173	21	8	13	21
茨城						菊名記念	640	50	6	33	155	山口					
減漕会水戸	12	8	10	10	3	済生会横浜市東部	396	25	40	25	105	県立総合	25	12	6	0	5
県立中央	6	0	12	42	2	湘南鎌倉総合	213	32	18	11	33	徳島					
栃木						東海大	120	50	-	-	55	徳島大	21	24	15	13	5
国際医療福祉大	101	14	20	5	9	北里大	70	14	40	25	14	香川					
群馬						横浜南共済	42	36	38	21	10	香川大	34	21	14	43	8
太田記念	75	27	26	19	12	聖マリアンナ医大	65	26	10	30	9	高松赤十字	10	10	30	3	5
北関東循環器	82	2	11	18	4	相模原協同	21	0	16	0	4	高知					
埼玉						石川						岡村	111	47	9	0	19
春日部中央総合	128	38	8	0	21	金沢医大	132	30	19	5	22	福岡					
済生会川口総合	79	13	8	50	4	金沢循環器	111	7	20	5	2E1	福岡					
埼玉医大国際	55	36	9	0	8	愛知						小倉記念	580	26	141	43	79
埼玉社会保険	17	35	-	-	10	名古屋大	83	8	67	37	32	福岡大	125	34	9	22	3
富士見総合	9	0	7	29	3	名古屋ハートセ	106	34	6	0	37E1	福岡赤十字	120	33	6	0	10
さいたま赤十字	-	-	13	23	1	大雄会第一	40	50	8	38	30	新古賀	108	17	2	0	10
千葉						愛知大	24	58	16	150	製鉄記念八幡	20	5	30	43	20	
新東京	423	30	22	14	253E1	海南	30	10	0	-	3	産業医大	15	40	5	0	6
東京歯科大市川総合	56	13	29	24	12	京都	15	87	5	40	30	大手町	-	-	-	-	13
順天堂大浦安	58	12	7	14	7E1	京都大	78	10	12	0	1	那珂川	0	-	0	-	20
東葛大	0	-	3	67	26	大阪						佐賀					
東京						岸和田徳洲会	347	15	25	4	24	佐賀大	29	0	14	21	48
東京医科歯科大	192	38	45	24	37	八尾徳洲会総合	214	51	26	35	149	長崎					
板橋中央総合	143	19	14	50	26	国立循環器病研究セ	137	20	39	3	2	熊本中央	103	57	17	12	29
東邦大大橋	141	36	11	9	26	大阪労災	111	25	36	75	8	市立熊本市民	53	15	29	31	6
慈恵医大	100	22	21	14	21	大阪市大	61	21	22	23	4	大分					
順天堂大	105	11	5	0	23	大阪厚生年金	44	14	35	37	18	大分岡	98	33	19	53	34
駿河台日大	91	34	10	20	3	関西医大枚方	20	10	2	0	2E1	鹿児島					
聖路加国際	79	23	16	56	13	鹿児島大	16	6	0	-	1	鹿児島市立	92	57	8	0	8
東京医大	64	17	24	13	6	兵庫						南風	-	-	-	-	10
江戸川※2	4	0	67	82	59	関西労災	163	59	0	-	40						

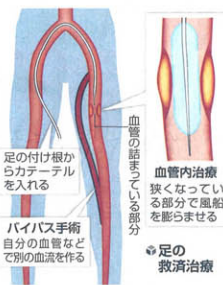
## 血流を回復 足の切断回避



143

### 動脈硬化進むと壊死も

足の金属の筒を病変部に留置することでもある。  
また、「血管外科手術」では、自分の血管や人工血管を使い、動脈が狭くなっている部分とは別の血流を作るバイパス手術が行われる。厚くなった血管内壁を削り取る手術もある。十分な血液量を取り復させることができるが、高齢者や全身状態が悪い患者には手術ができないことも多い。  
一覽表では、血管内治療と血管外科手術の合計数が多い医療機関順に並べて、両治療とも膝下では血流が細いなど、難易度が高いが、足の切断を避けるには欠かせない。膝下の治療の割合も示した。形成外科では、切断した傷の回復を早める薬や医療機器などを使った専門的な治療を受けることが可能だ。



「セは、センターック」は、クリニック。北海道大、牛久愛和総合(茨城)、独仙協医大(栃木)、埼玉医大、南多摩(東京)、松尾ク(大阪)、三豊総合(香川)、鹿児島大は該当する項目が無回答のため、掲載しなかった。  
※1は他施設での治療を含む。※2は13年1月〜12月の実績。※3は前身の小野市民病院と三木市民病院の合計数。

### 「壊死」切り取っても再発の恐れ

糖尿病を長年患っている患者や、人工透析患者は、足の小さな傷が急に悪化し、一部が壊死してしまうことがある。壊死した部分を切り取っても、傷の回復に必要な酸素や栄養を運ぶ血液の流れが悪いままでは、再び壊死が生じ、大きく足を切断しなくてはならない事態になることも。足を守る血管内治療、バイパス手術など血管外科手術と傷の治療を一体的に行

う必要がある。  
◇  
詳しいデータはヨミドクターで足の部位別の血管内治療と血管外科手術件数、フットケア外来について、紙面で掲載しきれなかった調査結果は、読売新聞の医療・健康サイト「ヨミドクター」の「病院の実力」に掲載予定です。  
また、ヨミドクターでは独自のテーマについても治療実績を掲載しています。

### 5大がんの最新調査

医療サイト・ヨミドクターの「病院の実力」では、5大がん(肺、胃、大腸、肝臓、乳)の最新アンケート調査結果を公開しました。がんの中で死亡者数最も

### ヨミドクターで公開

多い肺がんでは、2012年に行った手術の患者数合計を紹介しています。体に開けた小さな穴に内視鏡などの器具を入れて行う「胸腔鏡手術」、肺を区切って切除する範囲を

### できるだけ小さくする「区域切除」など、治療別の実績も掲載しました。

乳がんでは、治療実績のほか、米女優アンジェリーナ・ジョリーさんが受けたことで話題になった発症前の乳房予防的切除の診療体制などにつ

### いても紹介しています。

ヨミドクターでは5大がんのほか、食道がん、腰と首の手術、回復期リハビリなど、過去に紙面の病院の実力で取り上げたテーマについても詳細なデータを公開しています。

過去の病院の実力は読売新聞の医療サイト「ヨミドクター」  
S(ネット)版 <http://yomi.jp> 印刷版 <http://ny-yomi.com/yomi.com.jp/> (PDF) 電子版 <http://ny-yomi.com/yomi.com.jp/> (月額有料)

くらし 健康

次回4月6日は 心臓と血管の病気